

■英国：イングランド北部のシェールガス埋蔵量の調査結果を公表

英国の気候変動省（DECC）と英国地質調査所（BGS：British Geological Survey）は2013年6月27日、Bowland 地域や Hodder 地域などイングランド北部に約 800～2,200 兆立方フィートのシェールガス埋蔵量があるとした調査報告書を発表した。今回の調査は今後のシェールガス開発に向けての基礎的な調査報告であり、実際の技術的可採埋蔵量はこれよりも少ないと見込まれている。同報告書では、セントラルシナリオとして約 1,300 兆立方フィートの埋蔵量が見込んでおり、仮に 10%の生産が可能であれば、英国の年間ガス消費量の 40～50 年分に相当する規模である。英国政府は、シェールガス開発が英国のエネルギーセキュリティを確保する手段の一つと位置付け、2013年3月に DECC 内に非在来型ガス石油局（OUGO：Office of Unconventional Gas and Oil）を設置しており、安全で、環境に適合した非在来型燃料の開発に力を入れている。